

<報道発表資料>

(東京都・名古屋市・千葉市同時)

令和7年8月7日
京都市文化市民局動物園

京都市動物園

ニシゴリラの移動について

京都市動物園では、日本動物園水族館協会（JAZA）のニシゴリラ管理計画に基づき、共同繁殖に取り組んでいます。このたび、当園の『ゲンタロウ』が繁殖を目的に、恩賜上野動物園へ移動することになりましたので、お知らせします。

【移動する個体と移動先】

愛称	性別	生年月日	現在の飼育園館	移動先	移動日
ゲンタロウ	オス	2011年 12月21日	京都市動物園	恩賜上野動物園	10月27日
アニー	メス	2013年 6月2日	東山動植物園	恩賜上野動物園	11月4日
モモカ	メス	2013年 4月24日	恩賜上野動物園	千葉市動物公園	10月8日

・動物の体調等により、移動日は変更になることがあります。

【移動の目的】

- ・ゲンタロウとアニーは、現在国内では数少ない繁殖可能な組み合わせであり、両個体とも繁殖適齢期に達したため、恩賜上野動物園で繁殖を目指すこととなりました。
なおゲンタロウとアニーは、恩賜上野動物園がそれぞれの個体の所有者である、千葉市動物公園及び東山動植物園からブリーディングローン（繁殖を目的とした貸借契約）により、借り受けます。
- ・モモカは、千葉市動物公園にてモンタ（オス、1984年9月25日生まれ）との繁殖を試みます。モンタは高齢ではありますが、血縁個体が増えている国内のゴリラの個体群において、血統的に希少であることから繁殖適齢期に達しており、千葉市動物公園所有のモモカとの繁殖を試みることとなりました。

【当園での飼育状況】

令和7年8月7日現在、4頭（オス3頭、メス1頭）を飼育しています。

※今回搬出するゲンタロウを含みます。

【国内飼育状況】

令和7年5月15日現在、国内6施設で19頭（オス10頭、メス9頭）が飼育されています。

（参考）ニシゴリラ（ニシローランドゴリラ）

英名：Western Lowland Gorilla

学名：*Gorilla gorilla gorilla*

西アフリカの熱帯雨林に生息しており、繊維質の多いものから果実まで多様な植物の他、シロアリなどの昆虫も食す。雄は成長すると背中が銀白色になりシルバーバックと呼ばれ、数頭の雌とその子どもからなる群れを作る。生息地の環境破壊と密猟により減し、ワシントン条約付属書Ⅰ（絶滅の恐れが最も高く、特に厳重に取引が規制されている種）に指定されている希少種で、その繁殖が大きな課題となっている。

【お問合せ先】

京都市文化市民局動物園総務課

電話：075-771-0210